

2 皮膚科学

頁	行	誤	正	解説
10	2 及び 5	基底細胞 (<u>表皮ケラチノサイト</u>)	基底細胞	注 2-1
12	10	<u>角質細胞</u> の中にある <u>ケラチン線維</u> の間に存在していません。	<u>角質細胞と角質細胞</u> の間に存在しています。	注 2-2
18	図 1-6	皮膚 <u>感覚内</u> の受容体	皮膚 <u>内</u> の <u>感覚</u> 受容体	
34	5	基底細胞 (<u>表皮ケラチノサイト</u>)	基底細胞	注 2-1
48	表 3 - 1	器官・膀胱 交感神経優位・ <u>収縮</u> 副交感神経優位・ <u>弛緩</u>	器官・膀胱 交感神経優位・ <u>弛緩</u> 副交感神経優位・ <u>収縮</u>	
67	20	角質の除去を助ける <u>アルカリ性</u> の化粧水	角質の除去を助ける化粧水	注 2-3

【注 2-1】表皮ケラチノサイトの 1 種類が基底細胞であり、元の記述では基底細胞＝表皮ケラチノサイト、という誤解を生じる。

【注 2-2】セラミドは角質細胞間脂質の主成分であり、文字通り角質細胞と角質細胞の間に存在している。これに対して天然保湿因子 (NMF) は、角質細胞の中のケラチン線維の間に存在している。

【注 2-3】現状ではアルカリ性の化粧水はほとんど製品化されておらず、角質除去の主役となっているフルーツ酸は酸性である。